

## 私たちが主と出会う場所

恵みとまこととは、互いに出会い、義と平和とは、互いに口づけしています。まことは地から生えいで、義は天から見おろしています。(詩篇85:10-11)

\* 英語の聖書で「faithfulness=忠実」と訳してある言葉が新改訳聖書では「まこと」となっています。上記の聖書箇所では新改訳聖書通りに記しましたが、「まこと」という言葉の代わりに「忠実」という言葉を用いた方が黙想文では意味が通るので、以下の訳では「忠実」と訳しました。

詩篇85は、主と私たちが持つことができる親密な霊的關係を美しいイメージで表しています。私たちの霊的生活は、自分の意のまま主に突き進むようなものではありません。反対に、ただ受け身的に主が霊を注いでくださるのを待つことでもありません。理想的な霊的生活とは、二つの意志が美しくも互いの自由を容認しながら出会う場所であると、この詩篇の作者は明確に教えています。これら二つの意志は、恵みと忠実として擬人化されています。仲の良い恋人同士のように、彼らはいつも彼らの中間地点で会います。

この詩篇の中で、義という言葉も神を表す言葉として使われています。私たちが義を喜んで受け入れると、その結果、平和が訪れます。詩篇の作者は、それを恋人同士の親密さをやさしく表現する口づけとなぞらえています。それはこの上もなく美しいふたりの表現であり、互いが与える者と受ける者として自由に行動しています。

このような霊的受容は、天において期待され、切望されている行為です。義なるお方は、天から見おろされ、忠実が生み出されているかどうか探され、父がそうするように、神に近づく息子や娘を包容されます。私たちの忠実さが神にこのような歓喜を与えるとは、何という喜びでしょうか。

質問：

- 1 生活の中で、あなたの忠実さが神の愛と出会う機会を作る例をあげることができますか。
- 2 どのような意味で、あなたと神は共に与える者であり、受ける者ですか。
- 3 あなたは、どのように義を喜んで受け入れますか。神があなたの生活の中で忠実さを捜しておられることを想像すると、どのような喜びを感じますか。

祈り：神の心に喜びをもたらしたいというあなたの願いを天の父に話してください。神の愛があなたと共にいる「出会いの場所」を作る、あなたの忠実さを示してください。そのようなやさしい関係を楽しむことができることに感謝を捧げ

てください。